

プリンタドライバのインストール

インストールのしかた (USB 接続)

ここでは、USB ケーブルで本製品とコンピューターを接続してお使いになる場合のインストール方法を説明します。
ネットワーク接続でお使いになる場合は、「インストールのしかた (ネットワーク接続)」(2-12 ページ) を参照してください。

インストールのしかた

▼お願い

- ドライバーのインストールが終わるまで、USB ケーブルを接続しないでください。
- ドライバーをインストールするには、コンピューターの管理者または管理者に属するユーザーとしてログオンしてください。
- Windows 8、Windows 7、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012、Windows Server 2008 R2 または Windows Server 2008 にインストールする場合は、デバイスのインストール設定を変更してください。詳しくは、「デバイスのインストール設定を変更する」(2-2 ページ) を参照してください。
- PDFScanMaker をインストールするときは、USB ドライバーをインストールする必要があるため、必ずスキャナードライバーをインストールしてください。

□ デバイスのインストール設定を変更する

Windows 8、Windows 7、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012、Windows Server 2008 R2 または Windows Server 2008 で USB 接続のインストールをする場合、ドライバーをインストールする前に以下の設定にしておく、インストールにかかる時間を短くすることができます。

▼お願い

ドライバーのインストールが完了したら、デバイスのインストール設定を元に戻してください。

Windows 8 または Windows Server 2012/2012 R2 の場合

- 1 「デスクトップ」画面にし、「エクスプローラ」を起動します。
- 2 「PC」または「コンピューター」を右クリックして [プロパティ] をクリックします。
- 3 ナビゲーションウィンドウにある「システムの詳細設定」をクリックします。
- 4 「ハードウェア」タブをクリックし、[デバイスのインストール設定] をクリックします。
- 5 「いいえ、実行方法を選択します」をクリックし、「Windows Update からドライバーソフトウェアをインストールしない」をクリックします。
- 6 [変更を保存] ボタンをクリックします。
- 7 「システムのプロパティ」を閉じます。

Windows 7 または Windows Server 2008/2008 R2 の場合

- 1 [スタート] メニューから「コンピューター」を右クリックして、「プロパティ」を選択します。
- 2 「システムの詳細設定」をクリックします。
「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、[はい] をクリックします。
- 3 「ハードウェア」タブをクリックし、[デバイスのインストール設定] をクリックします。
- 4 「いいえ、実行方法を選択します」を選択し、「Windows Update からドライバー ソフトウェアをインストールしない」を選択します。
- 5 [変更の保存] をクリックします。

□ 「新しいハードウェアの検出ウィザード」または「デジタル署名が見つかりませんでした」の画面が表示されたら

本製品を USB ケーブルでコンピューターに接続したときに、「新しいハードウェアの検出ウィザード」または「デジタル署名が見つかりません」の画面が表示された場合は、以下の操作を行ってください。

- 1 「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されたら、「いいえ、今回は接続しません」を選択して、[次へ] をクリックします。
- 2 「一覧または特定の場所からインストールする (詳細)」を選択して、[次へ] をクリックします。
- 3 「次の場所を含める」を選択し、[参照] で CD-ROM ドライブを指定します。
「リムーバブル メディア (フロッピー、CD-ROM など) を検索」のチェックは外します。
- 4 [次へ] をクリックします。
「ハードウェアのインストール」画面が表示された場合は、[続行] をクリックしてください。
- 5 以下の画面が表示されたら [完了] をクリックします。



- 6 再度「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されたら、手順 1 ~ 5 を繰り返します。

□ ドライバーをインストールする

- 1 コンピューターの電源を入れ、「セットアップディスク」CD-ROM を入れます。
 - ・インストールプログラムが自動的に起動し、インストールメニュー画面が表示されます。
 - ・Windows 8/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合で、「タップして、このディスクに対して行う操作を選んでください。」と表示されたときは、このメッセージをクリックします。



・自動再生の画面が表示されたときは、[InstMenu.exe の実行] をクリックします。



・インストールプログラムが自動的に起動しない場合は、「セットアップディスク」CD-ROM 中の「InstMenu.exe」アイコンをダブルクリックしてください。

License	2015
Manual	2015
Package	2015
Resource	2015
Utility	2015
Autorun	2009
InstMenu	2015
setting	2015
Version	2015

・「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、[許可] (または [はい]) をクリックします。

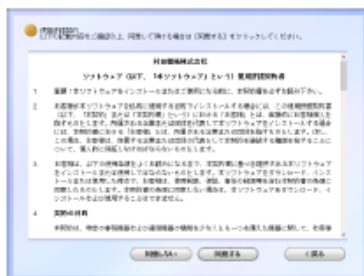


2 「機種選択」から、インストールする対象機種を選択します。



3 [ドライバーインストール] をクリックします。

4 使用許諾契約が表示されます。内容をよくお読みいただき、ご同意いただける場合は、[同意する] をクリックします。[同意しない]または[戻る]をクリックすると、インストールメニュー画面に戻ります。



5 「ローカル (USB 接続)」を選択して、[次へ] をクリックします。「インフォメーションサーバー 6 キットを使用する」には、チェックを入れないでください。



6 インストール方法を選択して、[次へ] をクリックします。
・「標準インストール」を選択した場合は、「GDI プリンター/スキャナードライバー」がインストールされます。手順 12 へ進みます。
・PCL プリンタードライバー、PDFScanMaker をインストールするときは、「カスタムインストール」を選択し、次の手順に進みます。



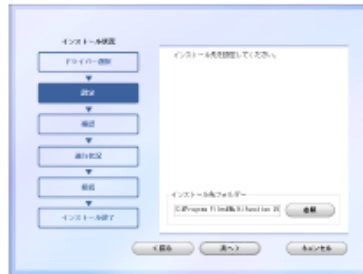
7 インストールするドライバーを選択し、[次へ] をクリックします。
・PCL プリンタードライバーは、PCL 拡張キット (オプション品) が装着されていない場合は、インストールしても使用できません。
・ドライバーの種類に関しては、「ドライバーとユーティリティの紹介」(1-2 ページ) を参照してください。



8 PDFScanMaker をインストールする場合は、チェックボックスにチェックを入れ、[次へ] をクリックします。チェックを入れない場合は、手順 12 に進みます。



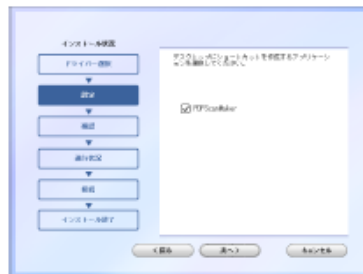
- 9 PDFScanMaker プログラムのインストール先の指定し、[次へ] をクリックします。
[参照] をクリックして、インストール先のフォルダーを直接指定することもできます。



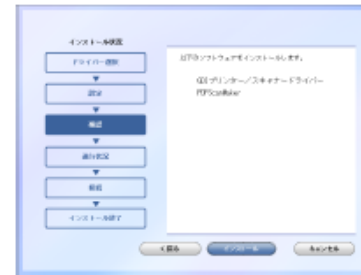
- 10 PDFScanMaker プログラムのプログラムフォルダーを設定し、[次へ] をクリックします。



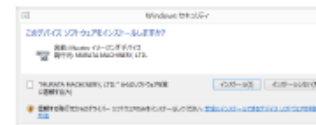
- 11 PDFScanMaker プログラムのショートカットをデスクトップに表示する場合は、チェックボックスにチェックを入れ、[次へ] をクリックします。



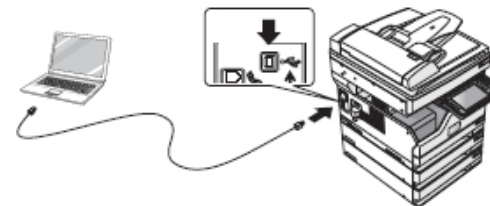
- 12 [インストール] をクリックします。



インストール中に、「ソフトウェアのインストール」、「デジタル署名が見つかりませんでした」または「Windows セキュリティ」の画面が表示される場合がありますが、機能上問題はありませんので、[続行]、[はい]、[このドライバーソフトウェアをインストールします] または [インストール] をクリックしてください。



- 13 以下の画面が表示されたら、USBケーブルで本製品とコンピューターを接続します。



14 「インストールが完了しました」と表示されたら、[完了] をクリックします。



Q補足

- プリンタードライバーが、正しくインストールできたかどうか確認するために、テストページを印刷してください。(→ 2-38 ページ)
- 増設給紙ユニットなどのオプション品が装着されている場合は、プリンターのプロパティ画面を開いて、装着されているオプションを選択してください。設定のしかたは、「装着オプションを設定する」(2-37 ページ) を参照してください。

プリンターの追加ウィザードでインストールする

通常はインストーラーからドライバーをインストールすることをお勧めしますが、以下のような場合には、プリンターの追加ウィザードでインストールしてください。

- 違う種類のプリンタードライバー（たとえば GDI や PCL）を、同じコンピューターに USB 接続でインストールしたいとき
- ネットワークプリンタードライバーをインストールした後、プラグアンドプレイでドライバーをインストールした場合に、正しいプリンタードライバーがインストールされなかったとき

□ 違う種類のプリンタードライバーを、同じコンピューターに USB 接続でインストールしたいとき

1 「セットアップディスク」で1つ目のプリンタードライバーをインストールします。「インストールのしかた (USB 接続)」(2-2 ページ) を参照してください。

2 プリンターの追加ウィザードを表示します。

- 1つ目のプリンタードライバーをインストールした後、2つ目以降のプリンタードライバーをインストールするために、プリンターの追加ウィザードを表示します。
- プリンターの追加ウィザードについては、お使いの Windows のヘルプなどを参照してください。

3 接続方法で、ローカルプリンターを選択します。

Windows 8 / Windows Server 2012 R2 / Windows Server 2012 の場合

「探しているプリンタはこの一覧にありません」をクリックします。次に、「ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動設定で追加する」を選択し、[次へ>] をクリックします。

Windows 7 / Windows Vista / Windows Server 2008 / Windows Server 2008 R2 の場合
インストールするプリンターの種類の選択で、[ローカルプリンタを追加します] をクリックします。

Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2 の場合は、先に「探しているプリンタはこの一覧にありません」をクリックします。

Windows Server 2003 の場合
[このコンピューターに接続されているローカル プリンタ] を選択し、[次へ>] をクリックします。

[プラグ アンド プレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする] のチェックは外しておきます。

4 プリンターポートの選択で、接続する USB ポートを選択し、[次へ>] をクリックします。

Windows 8 / Windows Server 2012 R2 / Windows Server 2012 / Windows 7 / Windows Vista / Windows Server 2008 / Windows Server 2008 R2 の場合
[既存のポートを使用] をクリックし、接続する USB ポートを選択します。

Windows Server 2003 の場合

[次のポートを使用] をクリックし、接続する USB ポートを選択します。

5 「セットアップディスク」CD-ROM が CD-ROM ドライブに入っていることを確認し、[ディスク使用] をクリックします。

- 6 [参照] をクリックして、「セットアップディスク」CD-ROM 内のフォルダーを指定し、[開く] をクリックします。
ドライバーの種類に関しては、「ドライバーとユーティリティの紹介」(1-2 ページ) を参照してください。
- ・GDI プリンタードライバーをインストールする場合
D:\Package\JP\N\「機種名」\GDI\INSTDATA\Printer\WindowsDriver
 - ・PCL5e プリンタードライバーをインストールする場合
D:\Package\JP\N\「機種名」\PCL\INSTDATA\Printer\5e\WindowsDriver
 - ・PCL6 プリンタードライバーをインストールする場合
D:\Package\JP\N\「機種名」\PCL\INSTDATA\Printer\6\WindowsDriver
- ・上記は CD-ROM ドライブが D の場合の例です。
・機種名は、MFX-5180 は「M5180」、V-780 は「V780」です。
- 7 [OK] をクリックします。
- 8 選択したドライバーに間違いがないか確認し、[次へ] をクリックします。
- 9 表示される画面の指示に従って、インストールを完了します。
ドライバーのインストールが完了すると、プリンター画面にプリンターのアイコンが追加されます。

□ ネットワークプリンタードライバーをインストールした後、プラグアンドプレイでドライバーをインストールした場合に、正しいプリンタードライバーがインストールされなかったとき

- 1 正しくインストールされなかったプリンタードライバーを削除します。
プリンターアイコンを右クリックして、「削除」または「デバイスの削除」を選択します。
- 2 プリンターの追加ウィザードで、目的のプリンタードライバーをインストールします。
インストールのしかたは、「違う種類のプリンタードライバーを、同じコンピューターに USB 接続でインストールしたいとき」(2-10 ページ) の手順 2 以降を参照してください。

インストールのしかた(ネットワーク接続)

本製品を、ネットワーク接続でお使いになる場合のインストール方法を説明しています。
USB ケーブルで本製品とコンピューターを接続してお使いになる場合は、「装着オプションを設定する」(2-37 ページ) を参照してください。

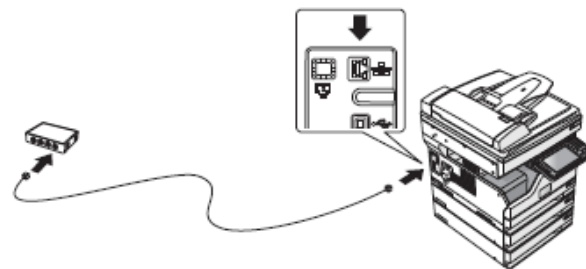
インストール作業の流れ

- 1 LAN ケーブルを接続します。
下記の「LAN ケーブルを接続する」を参照してください。
- 2 IP アドレスを設定します。
「IP アドレスを確認する」(2-13 ページ) を参照してください。
- 3 ドライバーをインストールします。
・「ドライバーをインストールする」(2-14 ページ) を参照してください。
・Information server が装着されている場合は、「ドライバーをインストールする (Information server が装着されている場合)」(2-20 ページ) を参照してください。

LAN ケーブルを接続する

本製品を Ethernet ネットワークに接続するためには、LAN ケーブル (10Base-T/100Base-TX/1000Base-T 適合のツイストペアケーブル) が必要です (本製品には付属していません)。

- 1 本製品の左後ろ側にあるネットワークポートに、LAN ケーブルを接続します。



- 2 LAN ケーブルのもう一方を、ネットワークハブに接続します。
詳しくは、ネットワーク管理者にご確認ください。

IPアドレスを確認する

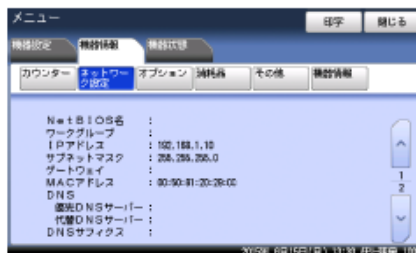
本製品をネットワークに接続するには、IPアドレスの設定が必要です。IPアドレスの設定方法については、『機器設定・管理編』第2章の「ネットワーク設定をする」の「TCP/IP設定をする」を参照してください。

本製品に設定されたIPアドレスは、以下の手順で確認できます。

1 〈メニュー〉を押し、[機器情報]タブを押します。

2 [ネットワーク設定]を押します。

IPアドレスを確認します。



ドライバーをインストールする

ネットワークドライバーのインストールの方法について説明します。Information server (オプション品)が装着されている場合は、「ドライバーをインストールする (Information serverが装着されている場合)」(2-20 ページ)を参照してください。

補足

ドライバーをインストールするには、コンピューターの管理者または管理者に属するユーザーとしてログオンしてください。

1 コンピューターの電源を入れ、「セットアップディスク」CD-ROMを入れます。

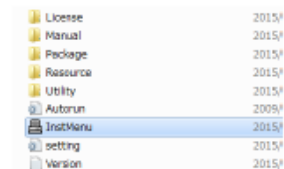
- ・インストールプログラムが自動的に起動し、インストールメニュー画面が表示されます。
- ・Windows 8/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2の場合で、「タップして、このディスクに対して行う操作を選んでください。」と表示されたときは、このメッセージをクリックします。



- ・自動再生の画面が表示されたときは、[InstMenu.exeの実行]をクリックします。



- ・インストールプログラムが自動的に起動しない場合は、「セットアップディスク」CD-ROMの中の「InstMenu.exe」アイコンをダブルクリックしてください。



- ・「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、[許可] (または [はい]) をクリックします。

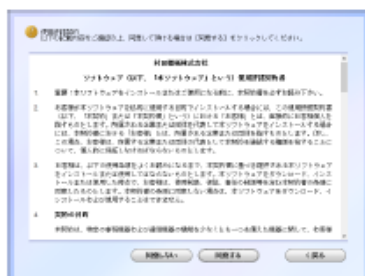


2 「機種選択」から、インストールする対象機種を選択します。



3 「ドライバーインストール」をクリックします。

4 使用許諾契約が表示されます。内容をよくお読みいただき、ご同意いただける場合は、[同意する] をクリックします。[同意しない]または[戻る]をクリックすると、インストールメニュー画面に戻ります。



5 「ネットワーク（有線LAN接続）」を選択して、[次へ] をクリックします。「インフォメーションサーバー 6 キットを使用する」にはチェックを入れしないでください。



6 インストール方法を選択して、[次へ] をクリックします。
・「標準インストール」を選択した場合は、「GDI プリンタードライバー」、「スキャナードライバー」がインストールされます。手順 12へ進みます。
・「カスタムインストール」を選択した場合は、手順7に進みます。

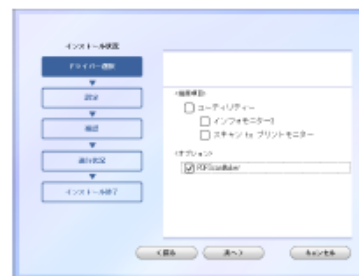


7 インストールするドライバーを選択し、[次へ] をクリックします。

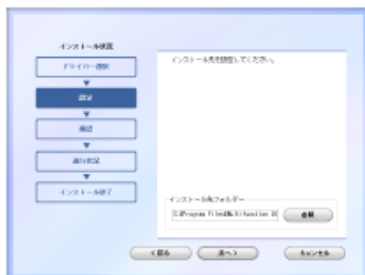
・ファクスドライバーは、インストールしても使用できません。
・PCL プリンタードライバーは、PCL 拡張キット（オプション品）が必要です。



8 PDFScanMaker をインストールする場合は、チェックボックスにチェックを入れ、[次へ] をクリックします。チェックを入れなかった場合は、手順 12に進みます。



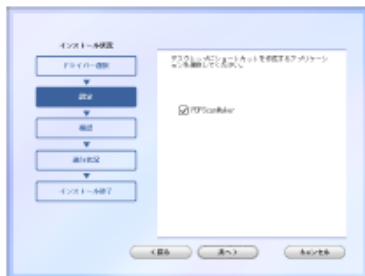
- 9 PDFScanMaker のインストール先を指定し、[次へ] をクリックします。
[参照] をクリックして、インストール先のフォルダーを直接指定することもできます。



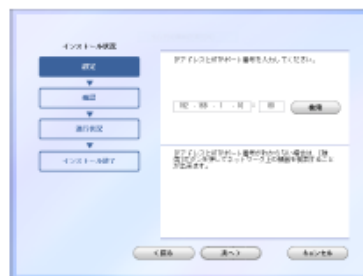
- 10 PDFScanMaker のプログラムフォルダーを設定し、[次へ] をクリックします。
プログラムフォルダーの名前を変えるときは、フォルダー名を入力します。



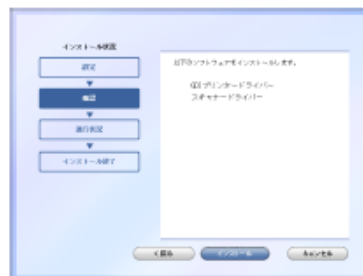
- 11 PDFScanMaker のショートカットをデスクトップに表示する場合は、チェックボックスにチェックを入れ、[次へ] をクリックします。



- 12 本製品の IP アドレスを入力し、[次へ] をクリックします。
[検索] をクリックして、ネットワーク上にある本製品を検索することもできます。詳しくは、「ネットワーク上の機器を検索する」(2-26 ページ) を参照してください。



- 13 [インストール] をクリックします。



インストール中に、「ソフトウェアのインストール」、「デジタル署名が見つかりませんでした」、または「Windows セキュリティ」の画面が表示される場合がありますが、機能的な問題はありませんので、[続行]、[はい]、[このドライバーソフトウェアをインストールします] または [インストール] をクリックしてください。



- 14 「インストールが完了しました」と表示されたら、[完了] をクリックします。続けて「ユーザー認証」、「セキュリティプリントテスト印刷」の設定ができます。



- 15 必要に応じて、「ユーザー認証」、「セキュリティプリントテスト印刷」を行います。
- ・「ユーザー認証」 → 「ドライバーを設定する」(2-27 ページ)、
 - ・「セキュリティプリントテスト印刷」 → 「セキュリティプリントのテスト印刷をする」(2-28 ページ)



- 16 [閉じる] をクリックして、インストールを完了します。

補足

- ・ Windows コンピューターをプリントサーバーとし、本製品をネットワーク共有プリンターとして使用する場合は、プリントサーバーとなるコンピューターでプリンターの共有設定を行い、クライアント側のコンピューターでドライバーをインストールできるようにします。詳しくは、「ネットワーク共有プリンターとして使用する」(2-31 ページ)を参照してください。
- ・ プリンタードライバーが、正しくインストールできたかどうか確認するために、テストページを印刷してください。(→ 2-38 ページ)
- ・ 増設給紙ユニットなどのオプション品が装着されている場合は、プリンターのプロパティ画面を開いて、装着されているオプションが正しく設定されているか確認してください。(→ 2-37 ページ)

ドライバーをインストールする (Information server が装着されている場合)

Information server(オプション品)が装着されている場合のインストールの方法について説明します。

補足

ドライバーをインストールするには、コンピューターの管理者または管理者に属するユーザーとしてログオンしてください。

- 1 コンピューターの電源を入れ、「セットアップディスク」CD-ROM を入れます。
- ・ インストールプログラムが自動的に起動し、インストールメニュー画面が表示されます。
 - ・ Windows 8/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合で、「タップして、このディスクに対して行う操作を選んでください。」と表示されたときは、このメッセージをクリックします。



- ・ 自動再生の画面が表示されたときは、[InstMenu.exeの実行] をクリックします。



- ・ インストールプログラムが自動的に起動しない場合は、「セットアップディスク」CD-ROM 中の「InstMenu.exe」アイコンをダブルクリックしてください。

License	2015/
Manual	2015/
Package	2015/
Resource	2015/
Utility	2015/
Autorun	2009/
InstMenu	2015/
setting	2015/
Version	2015/

- ・ 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、[許可] (または [はい]) をクリックします。



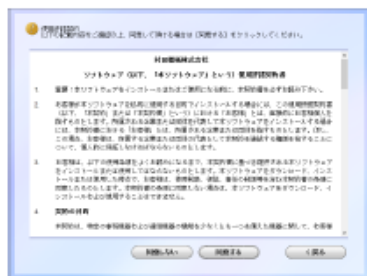
2 「機種選択」から、インストールする対象機種を選択します。



3 「ドライバーインストール」をクリックします。

4 使用許諾契約が表示されます。内容をよくお読みいただき、ご同意いただける場合は、「同意する」をクリックします。

「同意しない」または「戻る」をクリックすると、インストールメニュー画面に戻ります。



5 「ネットワーク（有線LAN接続）」を選択します。

6 「インフォメーションサーバー6キットを使用する」にチェックを入れ、[次へ]をクリックします。



7 インストール方法を選択して、「次へ」をクリックします。

- ・「標準インストール」を選択した場合は、「GDI プリンタードライバー」、「スキャナードライバー」、「ファクスドライバー」、「インフォモニター 3」がインストールされます。手順 15へ進みます。
- ・「カスタムインストール」を選択した場合は、次の手順に進みます。



8 インストールするドライバーを選択し、「次へ」をクリックします。

PCL プリンタードライバーは、PCL 拡張キット (オプション品) が必要です。

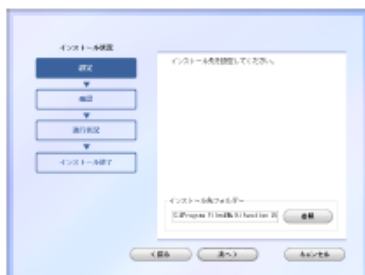


9 インストールするユーティリティを選択し、「次へ」をクリックします。

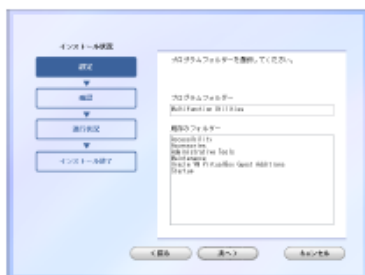
- ・ユーティリティをインストールしない場合は、チェックを外して手順 13へ進みます。
- ・ユーティリティの種類に関しては、「ドライバーとユーティリティの紹介」(1-2 ページ)を参照してください。



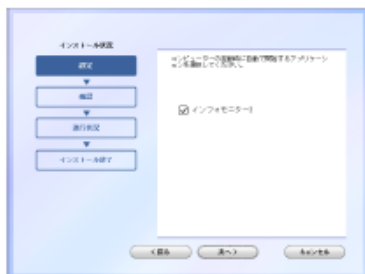
- 10 ユーティリティのインストール先を指定し、[次へ] をクリックします。
[参照] をクリックして、インストール先のフォルダーを直接指定することもできます。



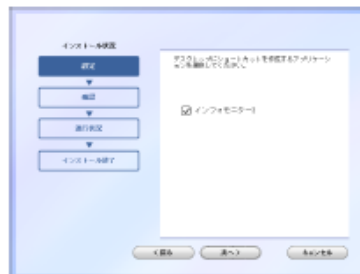
- 11 プログラムフォルダーを選択し、[次へ] をクリックします。
ユーティリティを登録するプログラムフォルダーを選択します。プログラムフォルダーの名前を変えるときは、フォルダー名を入力します。



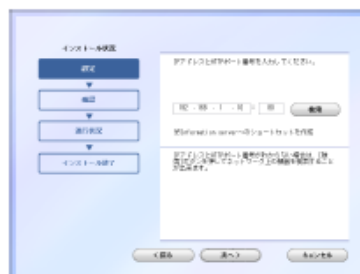
- 12 コンピューター起動時に、自動で起動させたいユーティリティにチェックを入れ、[次へ] をクリックします。
この手順は、「インフォモニター 3」または「スキャン to プリントモニター」をインストールするときだけ表示されます。



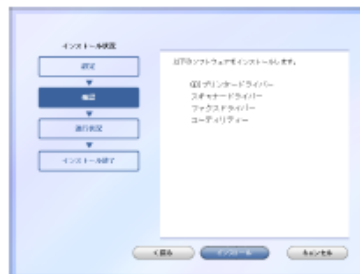
- 13 コンピューターのデスクトップに、ショートカットを作成したいユーティリティにチェックを入れ、[次へ] をクリックします。



- 14 本製品の IP アドレスを入力し、[次へ] をクリックします。
・コンピューターのデスクトップにショートカットを作成する場合は、「Information server へのショートカットを作成」にチェックを入れます。
・[検索] をクリックして、ネットワーク上にある本製品を検索することもできます。詳しくは、「ネットワーク上の機器を検索する」(2-26 ページ) を参照してください。



- 15 [インストール] をクリックします。



インストール中に、「ソフトウェアのインストール」、「デジタル署名が見つかりません
でした」、または「Windows セキュリティ」の画面が表示される場合がありますが、
機能上問題はありませんので、[続行]、[はい]、[このドライバーソフトウェアをイン
ストールします] または [インストール] をクリックしてください。



- 16 「インストールが完了しました」と表示されたら、[完了] をクリックします。
プリンタードライバー、またはファクスドライバー、またはインフォモニター 3 をイ
ンストールしたときは、続けて「ユーザー認証」、「セキュリティープリントテスト印刷」、
「インフォモニター 3 設定」を行います。



- 17 必要に応じて、「ユーザー認証」、「セキュリティープリントテスト印刷」、「イ
ンフォモニター 3 設定」を行います。(→ 2-27 ページ)



- 18 [閉じる] をクリックして、インストールを終了します。

補足

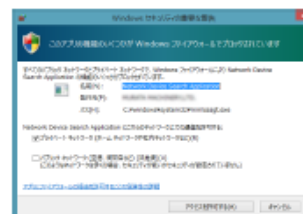
- Windows コンピューターをプリントサーバーとし、本製品をネットワーク共有プリンターとして使用する場合は、プリントサーバーとなるコンピューターでプリンターの共有設定を行い、クライアント側のコンピューターでドライバーをインストールできるようにします。詳しくは、「ネットワーク共有プリンターとして使用する」(2-31 ページ) を参照してください。
- プリンタードライバーが、正しくインストールできたかどうか確認するために、テストページを印刷してください。(→ 2-38 ページ)
- 増設給紙ユニットなどのオプション品が装着されている場合は、プリンターのプロパティ画面を開いて、装着されているオプションを選択してください。設定のしかたは、「装着オプションを設定する」(2-37 ページ) を参照してください。

□ ネットワーク上の機器を検索する

IPアドレスの入力時に、[検索] をクリックすると、ネットワーク上にある本製品を検索することができます。



- 1 IPアドレスの入力画面で [検索] をクリックします。
- 2 「Windows セキュリティの重要な警告」が表示された場合は、[ブロックを解除する] または [アクセスを許可する] をクリックし、[更新] をクリックします。もし誤って、[ブロックを解除する] または [アクセスを許可する] 以外をクリックした場合は、Windows ファイアウォールの設定で、「Network Device Search Application」を許可してください。



- 3 接続する機器名称を選択して、[OK] をクリックします。

補足

- 本製品を検索できない場合は、[更新] をクリックするか検索ポート番号を変更してください。
- 検索ポート番号の変更して検索する方法は、「規定の通信ポートを変更する」にチェックを入れ、ポート番号を入力してから [更新] をクリックします。ポート番号は、ネットワークの管理者にお問い合わせください。

ドライバーを設定する

プリンタードライバー、またはファクスドライバー、インフォモニター 3 をインストールしたときは、ドライバーのインストール直後に以下の画面が表示されます。設定するためには、あらかじめ本製品にユーザーを登録しておく必要があります。ユーザー登録のしかたについては、『ネットワーク機能・Information server 編』第 3 章の「使用するユーザーを登録する」を参照してください。

インストール完了後の設定画面



□ 認証ユーザーを設定する

【ユーザー認証】で認証ユーザーを設定すると、プリンタードライバーやファクスドライバーで設定できる認証ユーザーを一度に設定できます。

- 1 ドライバーのインストール完了後に設定画面が開いたら、【ユーザー認証】をクリックします。
- 2 ユーザー名を選択し、パスワードを入力します。
- 3 [OK] を押します。
インストールしたプリンタードライバー、ファクスドライバーの認証ユーザー設定に、選択したユーザーが設定されます。



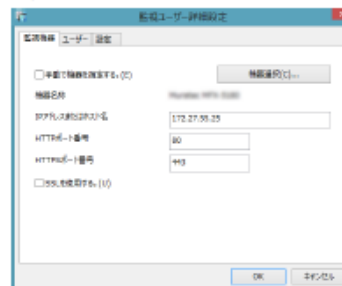
プリンタードライバーの「拡張機能」タブ

ファクスドライバーの「FAX設定」タブ

□ インフォモニター 3 の監視ユーザーを設定する

【インフォモニター 3 設定】で監視ユーザー設定をすると、インフォモニター 3 起動時の設定を省けます。

- 1 ドライバーのインストール完了後に設定画面が開いたら、【ユーザー認証】をクリックします。
- 2 ユーザー名を選択し、パスワードを入力します。
- 3 [OK] を押します。
- 4 【インフォモニター 3 設定】をクリックします。
- 5 設定内容を確認し、[OK] を押します。



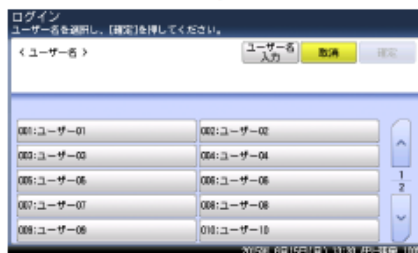
・インフォモニター 3 の監視ユーザーとして、選択したユーザーが設定されます。
・インフォモニター 3 の詳細設定については、『ネットワーク機能・Information server 編』第 8 章の「発生したイベントを管理する (インフォモニター 3)」を参照してください。

□ セキュリティプリントのテスト印刷をする

セキュリティプリントのテスト印刷をしたい場合は、【セキュリティプリントテスト印刷】をクリックします。

- 1 ドライバーのインストール完了後に設定画面が開いたら、【ユーザー認証】をクリックします。
- 2 ユーザー名を選択し、パスワードを入力します。
- 3 [OK] を押します。
- 4 【セキュリティプリントテスト印刷】をクリックします。
- 5 機器の操作パネルで、〈ログイン〉を押します。

6 ユーザー名を選択し、[確定]を押します。



- ・[ユーザー名入力]を押すと、ユーザー名を直接入力できます。
- ・マシンポリシーの設定によっては、ユーザー名選択画面ではなくユーザー名入力画面が表示されます。
- ・パスワードを設定していない場合は、手順8に進みます。

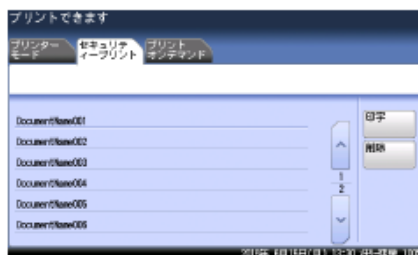
7 パスワードを入力し、[確定]を押します。

8 <プリンター>を押します。

9 [セキュリティプリント]タブを押します。



10 [印字]を押します。



11 [はい]を押します。

12 <ログイン>を押します。

ログアウトの確認画面が表示されます。

13 [はい]を押します。

補足

- ・プリントした後、セキュリティプリント文書は本製品のメモリーから削除されます。
- ・セキュリティプリントの操作後は、必ずログアウトしてください。

ネットワーク共有プリンターとして使用する

Windows コンピューターをプリントサーバーとし、プリントサーバーに接続された本製品をネットワーク共有プリンターとして使用する場合は、プリントサーバーでプリンターの共有設定を行い、クライアント側のコンピューターでドライバーをインストールします。

補足

- プリントサーバーについての詳細設定は、お使いのWindowsの取扱説明書やオンラインヘルプなどを参照してください。
- ここで説明している「プリントサーバー」とは、本製品に直接接続されたWindowsコンピューターのことです。「クライアント側のコンピューター」とは、プリントサーバーと同じネットワークに接続されているほかのWindowsコンピューターのことです。
- クライアント側のコンピューターでは、プリントサーバーにインストールされているプリンタードライバーをインストールします。

□ プリントサーバーでプリンターを共有する

以下の説明画面は、Windows Server 2008 のものです。お使いのWindowsのバージョンによって画面は異なります。

- 1 **プリントサーバーにドライバーをインストールします。**
「インストールのしかた (USB 接続) (2-2 ページ) を参照してください。
- 2 **インストールしたプリンターのアイコンを右クリックして、「共有」をクリックします。**
- 3 **「共有オプションの変更」をクリックします。**
「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、[続行] をクリックします。
- 4 **「このプリンタを共有する」にチェックを入れます。**
必要に応じて共有名を変更します。



クライアント側のコンピューターがプリントサーバーとは違うバージョンのWindowsを実行している場合は、[追加ドライバ] をクリックして、追加ドライバーをインストールしてください。(→ 2-32 ページ)

- 5 **[OK] をクリックします。**

□ 追加ドライバーをインストールする

クライアント側のコンピューターがプリントサーバーとは違うバージョンのWindowsを実行している場合は、追加ドライバーをインストールします。

- 1 「プリントサーバーでプリンターを共有する」の手順 1~4 を行います。
- 2 [追加ドライバ (D)] をクリックします。
- 3 追加ドライバーをインストールするシステムにチェックマークを入れ、[OK] をクリックします。



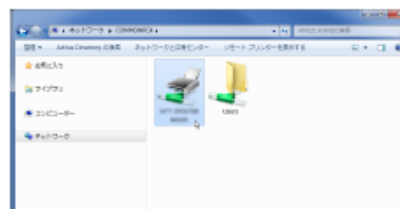
- 4 「セットアップディスク」を CD-ROM ドライブに入れ、以下のフォルダーを指定します。
ドライバーの種類に関しては、「ドライバーとユーティリティーの紹介」(1-2 ページ) を参照してください。
 - GDI プリンタードライバーをインストールする場合
D:\Package\JPNW[機種名]\%GDI\INSTDATA\Printer\%WindowsDriver
 - PCL 5e プリンタードライバーをインストールする場合
D:\Package\JPNW[機種名]\%PCL\INSTDATA\Printer\%5e\WindowsDriver
 - PCL 6 プリンタードライバーをインストールする場合
D:\Package\JPNW[機種名]\%PCL\INSTDATA\Printer\%6\WindowsDriver・上記は CD-ROM ドライブが D の場合の例です。
・機種名は、MFX-5180 は「M5180」、V-780 は「V780」です。

- 5 画面の指示に従ってドライバーをインストールします。

□ クライアント側のコンピューターでインストールする

プリントサーバー名とプリンターの共有名称をネットワーク管理者に確認してください。

- 1 ネットワークコンピューターの画面で、プリントサーバーをダブルクリックします。
- 2 共有プリンターをダブルクリックします。
自動的にプリンタードライバーがインストールされます。



IPP(Internet Printing Protocol) 印刷をする

Windows の IPP ポートで印刷する機能を使用して、ネットワーク印刷するための設定方法について説明します。

補足

- Information server(オプション品)が装着されていない場合は、この機能は使えません。
- IPP 印刷するには、事前に HTTP プロトコルが使用できるネットワーク環境であることを確認してください。
- IPP 印刷するには、IP アドレスの設定が必要です。(→ 2-13 ページ)
- Information server 画面から、IPP ポートの使用を有効にしてください。「機器設定/情報画面」から、「機器管理設定」→「セキュリティ設定」→「マシンポリシー設定」の画面を開き、「サービス設定」にある「PC プリント」で IPP を ON にします。
- HTTP ポート番号を初期値の「80」から変更している場合は、インストール時の URL を以下のように入力してください。
(例)http://xxx.xxx.xxxxx:631/ipp(HTTP ポート番号を「631」に変更した場合)
- GDI プリンタードライバーをご利用の場合、拡大/縮小機能と集約/小冊子機能は使用できません。
- ファクスドライバーをご利用の場合、拡大/縮小機能は使用できません。

□ Windows Server 2012 / Windows Server 2012 R2 をお使いの場合

プリンタードライバーのインストールを行う前に以下の設定を行う必要があります。

- 1 「スタート画面」から [サーバーマネージャー] をクリックします。
- 2 「②役割と機能の追加」をクリックします。
- 3 「機能の選択」が表示されるまで、[次へ] をクリックします。
- 4 「機能」から [インターネット印刷クライアント] をチェックし、[次へ] をクリックします。
- 5 [インストール] をクリックします。
- 6 インストールが完了したら [閉じる] をクリックします。
- 7 コンピューターを再起動します。

□ Windows Server 2008 / Windows Server 2008 R2 をお使いの場合

プリンタードライバーのインストールを行う前に以下の設定を行う必要があります。

- 1 [スタート] をクリックします。
- 2 [管理ツール] から [サーバーマネージャー] を選択します。
ユーザーアカウント制御の画面が表示されたら、[続行] または [はい] をクリックします。
- 3 サーバーマネージャー画面の [機能の概要] から、[機能の追加] を選択します。
- 4 [インターネット印刷クライアント] にチェックして機能をインストールします。
- 5 コンピューターを再起動します。

□ IPP ポートの追加

Windows 8 / Windows 7 / Windows Vista / Windows Server 2012 / Windows Server 2012 R2 / Windows Server 2008 / Windows Server 2008 R2 の場合

- 1 「セットアップディスク」を、コンピューターの CD-ROM ドライブにセットします。
インストーラー画面が表示された場合は、[閉じる] を押して終了させます。
- 2 [スタート] メニューから「コントロールパネル」をクリックします。
 - Windows 8 の場合
「スタート画面」で右クリック→[すべてのアプリ]→「コントロールパネル」とクリックします。
 - Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合
「スタート画面」から「コントロールパネル」をクリックします。
- 3 [ハードウェアとサウンド] のプリンター画面を開きます。
 - Windows Vista/Server 2008/Server 2008 R2 の場合
[ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] をクリックします。[コントロール パネル] がクラシック表示になっている場合は、[プリンタ] をダブルクリックします。
 - Windows 8/Windows 7/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合
[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。[コントロール パネル] がアイコン表示になっている場合は、[デバイスとプリンター] をクリックします。
- 4 「プリンターの追加」ウィザードを表示させます。
 - Windows Vista/Server 2008/Server 2008 R2 の場合
ツールバーの [プリンタのインストール] をクリックします。
 - Windows 8/Windows 7/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合
ツールバーの [プリンターの追加] をクリックします。
- 5 「ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth を追加します」をクリックします。
Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2 の場合、この手順は不要です。
- 6 「探しているプリンタはこの一覧にありません」をクリックします。
- 7 「共有プリンタを名前を選択する」を選択し、以下の形式で、本製品の URL を入力し、[次へ] をクリックします。
http:// <本製品の IP アドレス> : < HTTP ポート番号 > /ipp
例：本製品の IP アドレスが 192.168.1.20、HTTP ポート番号が 80 の場合
http://192.168.1.20:80/ipp
- 8 [ディスク使用] をクリックします。
- 9 [参照] をクリックします。

10 以下のフォルダーを指定し、**[開く]** をクリックします。

ドライバーの種類に関しては、「**ドライバーとユーティリティーの紹介**」(1-2 ページ)を参照してください。

- ・GDI プリンタードライバーをインストールする場合
D:\Package\JP\N\ [機種名]\GDI\INSTDATA\Printer\WindowsDriver
- ・PCL 5e プリンタードライバーをインストールする場合
D:\Package\JP\N\ [機種名]\PCL\INSTDATA\Printer\5e\WindowsDriver
- ・PCL 6 プリンタードライバーをインストールする場合
D:\Package\JP\N\ [機種名]\PCL\INSTDATA\Printer\6\WindowsDriver
- ・上記は CD-ROM ドライブが D の場合の例です。
・機種名は、MFX-5180 は「M5180」、V-780 は「V780」です。

11 **[OK]** をクリックします。

12 **[OK]** をクリックします。

13 画面の指示に従って操作します。

- ・[ユーザー アカウント制御] に関する画面が表示されるときは、**[続行]** または **[はい]** をクリックします。
- ・[Windows セキュリティ] の発行元検証に関する画面が表示されるときは、**[このドライバーソフトウェアをインストールします]** をクリックします。

14 **[完了]** をクリックします。

15 インストール終了後、インストールしたプリンターアイコンが **[プリンタ]** ウィンドウまたは **[デバイスとプリンター]** ウィンドウに表示されていることを確認します。

Q 補足

増設給紙ユニットなどのオプション品が装着されている場合は、プリンターのプロパティ画面を開いて、装着されているオプションを選択してください。設定のしかたは、「**装着オプションを設定する**」(2-37 ページ)を参照してください。

Windows Server 2003 の場合

1 「**セットアップディスク**」を、コンピューターの CD-ROM ドライブにセットします。

インストーラー画面が表示された場合は、**[閉じる]** を押して終了させます。

2 「**プリンタの追加**」ウィザードを表示させます。

[スタート] をクリックして、**[プリンタと FAX]** をクリックします。次に **[プリンターのインストール]** をクリックします。

3 **[次へ]** をクリックします。

4 **[ネットワークプリンタ]** を選択して、**[次へ]** をクリックします。

5 **[URL]** に本製品の URL を入力し、**[次へ]** をクリックします。

http:// <本製品の IP アドレス> : < HTTP ポート番号 > /ipp
例 : 本製品の IP アドレスが 192.168.1.20、HTTP ポート番号が 80 の場合
http://192.168.1.20:80/ipp

6 **[ディスク使用]** を選択します。

7 **[参照]** を選択します。

8 以下のフォルダーを指定し、**[開く]** をクリックします。

ドライバーの種類に関しては、「**ドライバーとユーティリティーの紹介**」(1-2 ページ)を参照してください。

- ・GDI プリンタードライバーをインストールする場合
D:\Package\JP\N\ [機種名]\GDI\INSTDATA\Printer\WindowsDriver
- ・PCL 5e プリンタードライバーをインストールする場合
D:\Package\JP\N\ [機種名]\PCL\INSTDATA\Printer\5e\WindowsDriver
- ・PCL 6 プリンタードライバーをインストールする場合
D:\Package\JP\N\ [機種名]\PCL\INSTDATA\Printer\6\WindowsDriver
- ・上記は CD-ROM ドライブが D の場合の例です。
・機種名は、MFX-5180 は「M5180」、V-780 は「V780」です。

9 **[OK]** をクリックします。

10 **[OK]** をクリックします。

11 画面の指示に従って操作します。

12 **[完了]** をクリックします。

13 インストール終了後、インストールしたプリンターアイコンが **[プリンタ]** ウィンドウまたは **[デバイスとプリンター]** ウィンドウに表示されていることを確認します。

Q 補足

増設給紙ユニットなどのオプション品が装着されている場合は、プリンターのプロパティ画面を開いて、装着されているオプションを選択してください。設定のしかたは、「**装着オプションを設定する**」(2-37 ページ)を参照してください。

装着オプションを設定する

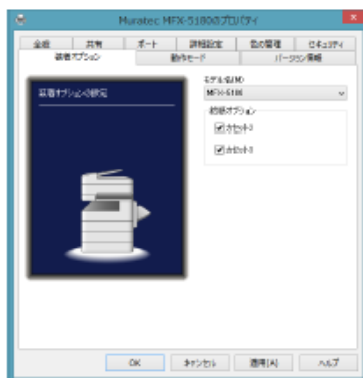
オプションを装着している場合は、プリンタードライバーでそのオプションを設定してください。

ここでは、Windows 8 の場合の操作方法を例に説明します。お使いの Windows のバージョンによっては、手順が若干異なります。

補足

プリンタードライバーの設定を変更するには、コンピューターの管理者または管理者に属するユーザーとしてコンピューターにログオンしてください。

- 1 「スタート画面」で右クリック→「すべてのアプリ」→「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」の中の「デバイスとプリンターの表示」をクリックし、デバイスとプリンター画面を表示します。
- 2 「プリンター」より目的のプリンターアイコンを右クリックし、「プリンターのプロパティ」をクリックします。
本製品用のプリンタードライバーを2つ以上インストールしている場合は、「プリンターのプロパティ」を選択した後、目的のプリンタードライバーをクリックします。
- 3 「装置オプション」タブをクリックします。



- 4 装着しているオプションをすべて選択して、[OK] をクリックします。
「モデル名」から、プリンタードライバーを使用する機種を選択することもできます。

テストページを印刷する

プリンタードライバーが正しくインストールできたかどうかを確認するために、テストページを印刷してください。

ここでは、Windows 8 の場合の操作方法を例に説明します。お使いの Windows のバージョンによっては、手順が若干異なります。

- 1 「スタート画面」で右クリック→「すべてのアプリ」→「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」の中の「デバイスとプリンターの表示」をクリックし、デバイスとプリンター画面を表示します。
- 2 「プリンター」より目的のプリンターアイコンを右クリックし、「プリンターのプロパティ」をクリックします。
本製品用のプリンタードライバーを2つ以上インストールしている場合は、「プリンターのプロパティ」を選択した後、目的のプリンタードライバーをクリックします。
- 3 [全般] タブにある [テストページの印刷] をクリックします。

アンインストールする

アンインストールする場合は、Windows のプログラムのアンインストールから行います。

補足

ドライバーやユーティリティをアンインストールするには、コンピューターの管理者または管理者に属するユーザーとしてコンピューターにログオンしてください。

ここでは、Windows 8 にインストールしたドライバーの削除のしかたを説明します。
お使いの Windows のバージョンによっては、手順が若干異なります。

- 1 「スタート画面」で右クリック→[すべてのアプリ]→「コントロールパネル」とクリックします。
- 2 「プログラム」の中の [プログラムのアンインストール] をクリックします。
- 3 アンインストールしたいドライバーやユーティリティを選択して、[アンインストール] をクリックします。
- 4 表示される画面の指示に従って、ドライバーやユーティリティをアンインストールします。